

第 9 号

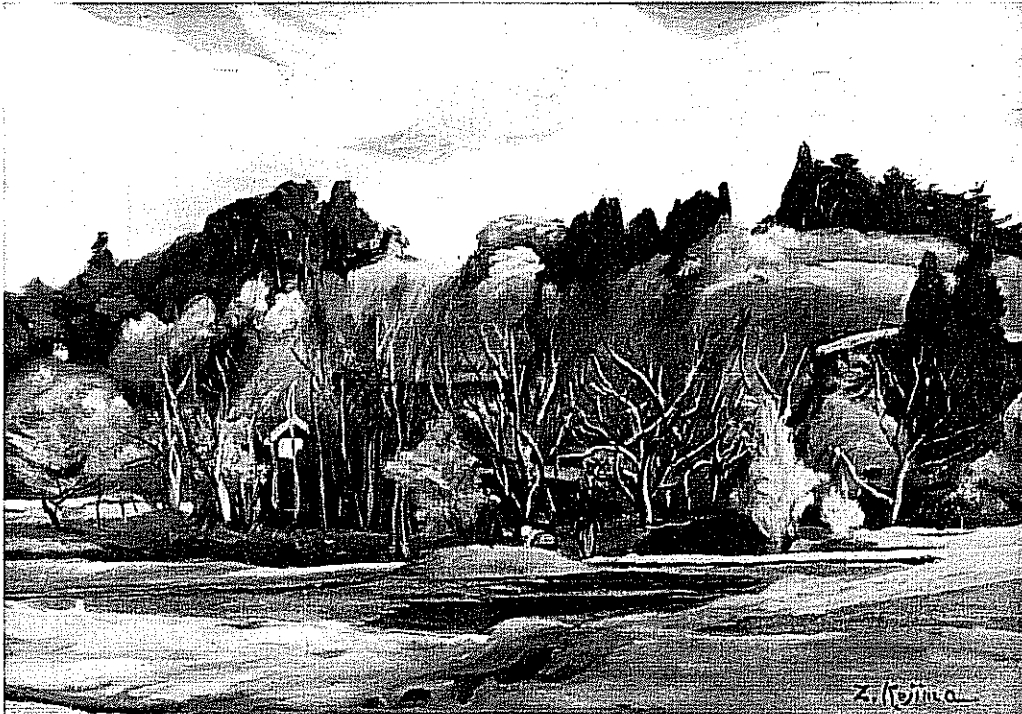
# か 住

加住市民センター

平成19年  
3月31日発行

加 住 地 区 住 民 協 議 会  
(財) 八王子市学園都市文化ふれあい財団

八王子市加住町1-338  
電話 042-691-5215



(村内意史氏所蔵)

地域に眠れる  
小島善太郎

## 「村の風景」

(加住村留所より大沢の里を望む)

昭和二十二年 五十五歳作

絵 小島善太郎

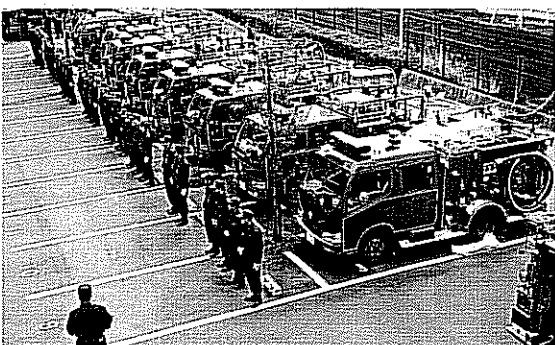
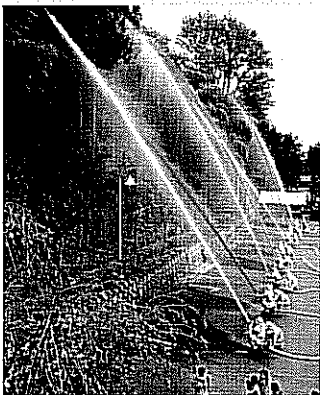
題字・文 小島 敦子

敗戦後父は、各村の壮年団の懇談会によく出かけ「世界に誇れる日本文化、純粋な農村文化」を通し「未来に力強く」と、熱を入れて語りました。

その時期、加住村の風景を描き続けた中の一作にて飾り気なく、脅しもなくどこか静かで心和む作品だと思います。

### 第四回 市民センター祭り

第5分団による一斉放水

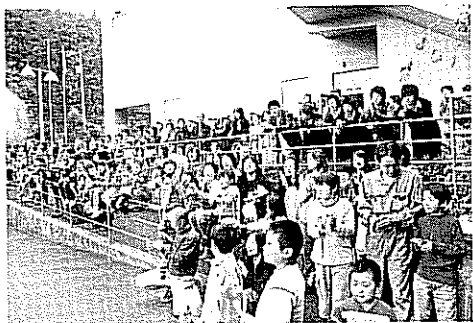


# 第4回加住市民センターまつり

平成十八年十一月四日、五日第4回加住市民センターまつりが開催されました。

今回のセンターまつりは、地域防災をメインテーマに行なわれ、起震車・煙ハウスの体験や消防車の写生会、表紙に写真がありますように地元消防団第5分団による一斉放水が行なわれるなど、消防団員の凛々しい姿と活躍に感激された方も多かったのではないのでしょうか。

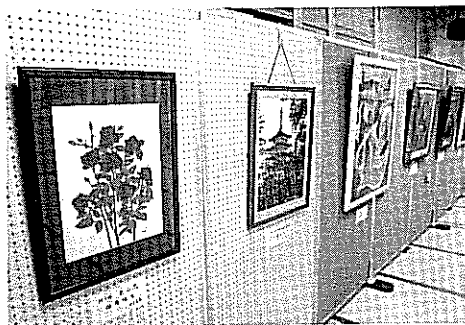
また、今回初めて、前夜祭として十一月二日に、ダンスパーティーや体育室を利用したの体育祭を行い、まつりムードを高めて頂きました。



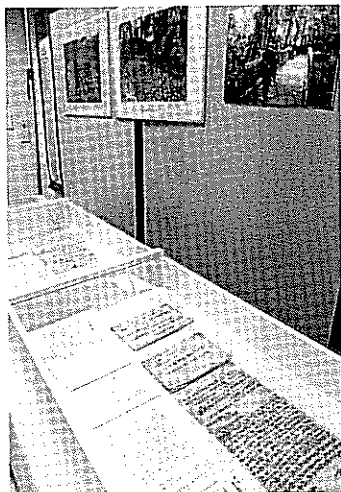
第5分団による一斉放水を見守る観客

二階和室では、「四人展」と題して加住にゆかりの四人の方々による写真、絵画、切り絵、版画を展示すると共に、夜は特別企画として「柳家小ゑん落語会」が開かれ、満席となる大盛況でした。

体育室では地域の方々による演芸会が開かれ、多くの参加者により舞台が賑うと共にテーブルでお茶など飲みながら和やかな雰囲気で見学される方も大勢いらっしゃいました。



地域ゆかりの方々による四人展

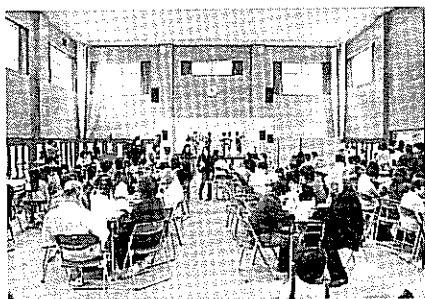


滝山城址展

一階正面玄関横には、地域の方々が丹精込めて作られた菊や大きなかぼちゃなどが飾られ、その奥では村内ホビー原島さんによる、DIY講習会が開催されました。原島さんには色々な質問に丁寧に答えて頂き感謝致します。

加住の歴史展には、加住地域の歴史に関する資料や、鎧兜が展示され加住の歴史を知る貴重な機会となり、また、子供たちを対象に「物づくり」が開かれ、紙飛行機づくりや折り紙を楽しく子供たちの声が響き渡りました。

恒例の茶席も多くの方が訪れ、至福の一服を満喫されており、作品展には、絵画・写真・生花・書・俳句など地域の方々の目を見張る作品で埋め尽くされました。



体育室の和やかな雰囲気



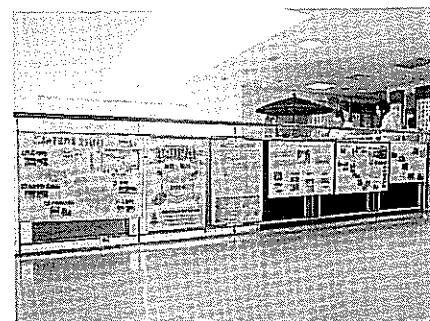
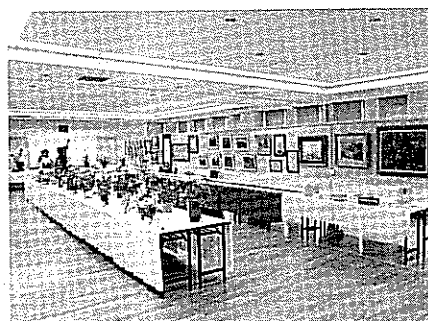
地域の方々によるバイオリン演奏



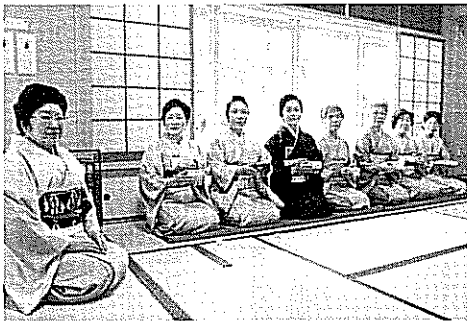
DIY講習会



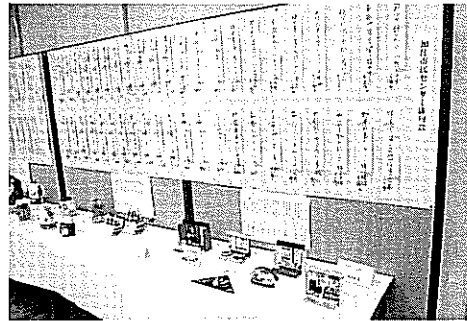
地域の方々による生花・アメリカンフラワー・写真等の作品展



環境啓発パネル展



センター茶会



センター俳句会



児童・生徒や地域の方の作品

# 地域探訪

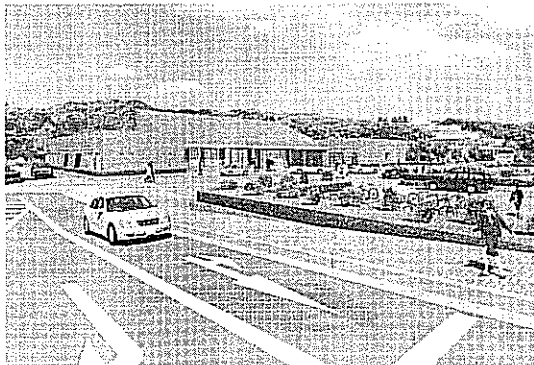
今回の地域探訪は、四月一日新滝山街道沿いにオープンする「道の駅八王子滝山」をご紹介します。「道の駅」とは、国土交通省(制度開始時は旧建設省)により登録さ



野菜の即売



防犯キャンペーン



都内初となる道の駅オープン  
なうための「地域の連携機能」、の三つの機能を併せ持つ休憩施設のことです。平成十七年八月十日に東京都第一号として登録された、都内初となる道の駅で、名称は市民から公募を行い、応募

## 都内初となる道の駅オープン

れた、休憩施設と地域振興施設が一体となった道路施設で、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行

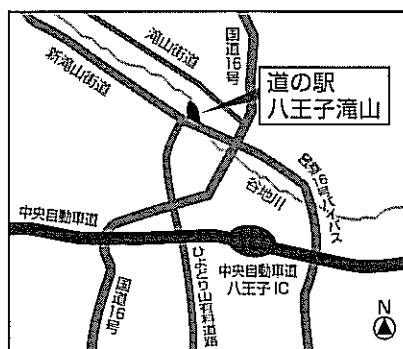
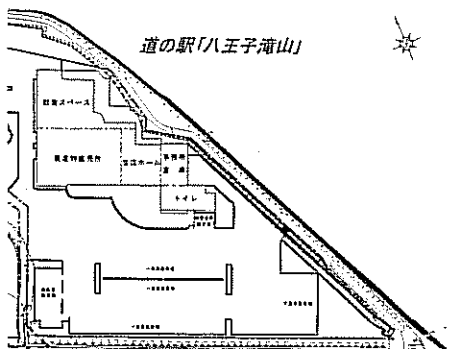
目的、多世代の

まで、多

件数二百八十三件の中から「道の駅八王子滝山」(みちのえきはちおうじたきやま)に決まりました。八王子市は、「交流と賑わいを紡ぐ都市型道の駅」を基本コンセプトに、地域住民から遠方来訪者、高齢者から子供、学生

施設の内容を紹介しますと、八王子産の野菜直売などを行なう農産物直売所、飲食コーナー、交流ホール(休憩所・会議室・情報発信コーナー等)、トイレ、大型車五台、小型車五十五台、身障者用二台、自転車、バイク用スペースもある駐車場に加え、地域防災(災害時の一時避難場所)としての機能も備えています。飲食コーナーでは、八王子産の野菜等を食材とした飲食店や惣菜屋、地元酪農家のアイスクリーム、本格派コーヒーなどを販売しています。

施設を利用できる時間は、九時から二十一時(駐車場・トイレは二十四時間使用可能)です。「道の駅八王子滝山」が地域活性化の核となりますよう、関係各位のご努力を期待します。



# 加住地区住民協議会 構成団体及び 委員の紹介

加住地区町会・自治会連合会  
(含推薦)

青少年対策委員会

民生・児童委員

交通安全協会

消防団第五分団

体力づくり運営委員会

八老連十支部

小学校PTA

中学校PTA

滝山城跡文化協会

顧問

村内 道昌

田中 俊夫

小島 敦子

石森 孝志

細井 衛

副会長

遠藤 富久

遠藤 一男

三橋 文夫

井上 俊次

荒井 秀夫

山口 健治

久島 二郎

會計

事務局局長 高橋 清一  
事務局次長 大澤 敬之  
局長 安井 京子  
監査 高倉 裕香  
遠藤 和男  
宮城 忠

広報部会

部長 大野 俊彦

副部長 澤井 弥一

委員 諸星 高夫

委員 細野 利昭

委員 橋本 邦江

委員 永岩 智子

委員 細谷あや子

委員 山下 俊幸

委員 有賀 圭子

委員 堀部恵美子

委員 橋本 聡

委員 山崎 富子

文化部会

副部長 田中智恵子

委員 森嶋 幸枝

委員 橋本 文典

委員 坂本 勝美

委員 小澤 茂雄

委員 隅田 孝

委員 関 宗雄

委員 中島 正江

委員 宮城 幸子

委員 岸 善美

委員 塩野 宮子

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

委員

## 市民センターを 利用してみませんか！

まずは市民センターに一步  
入ってみましょう。

最初に聞こえてくるのは、  
体育室からの活気あふれる



八王子発祥のネオテニス

元気な声や、笑い声です。次  
に小さなお子様と遊べるプレ  
イルームや、図書室が目に入  
ります。  
二階に上がるとサークル活  
動や、講演などに利用出来る  
多目的ホールがあり、少人数  
での催しや、趣味の集いとし  
て利用出来る和室や会議室な  
どもあります。  
ぜひ一度利用して見てはい  
かがですか。

### ◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

今回は加住地区という、  
身近なところに出来た「道  
の駅」を取り上げました。  
地域に大きく華開くことを  
祈り「加住」の題材としま  
した。

この一年間皆様の御協力  
に感謝致します。